

2023  
月刊

# すざかしどうぶつえん

11月号 No.271

11月の休園日：6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)

## 今月のイベント

11月1日(水)～2月29日(木)  
【カピバラ温泉】

11月22日(水)、23日(木・祝)  
【いい夫婦の日】

夫婦でご来園いただき、窓口で「いい夫婦  
です」と言っていたと入園料無料

イベントの詳細については  
ホームページをみてね！

## いい夫婦の日といえば…

11月22日は「いい夫婦の日」。「いい夫婦」といえば皆さんはなにを思い浮かべますか？私は「おしどり夫婦」を思い浮かべます。仲の良い夫婦のことを指しますが、由来は「オシドリ」という鳥から来ています。オシドリの雌雄が常に一緒に行動している姿、オスがメスの産卵が終わるまで近くにいる姿からできた言葉のようです。しかし、実際オシドリは「おしどり夫婦」ではありません。実はメスの産卵が終わるとペアを解消してしまいます！子育てもメスのみ！そして次の冬がやってくると別のメスとペアに…。う～ん、全然おしどり夫婦じゃないです。この事実を知ると「おしどり夫婦」が誉め言葉なのか疑ってしまいそう…。きっと言うてくださる方はそんなことは考えてないはずなので…皆さんは「おしどり夫婦ですねえ」と言われたら素直に喜んでくださいね～。  
現在とりっこ村にはカラフルな見た目をしたオスが3羽、少し地味な色合いの可愛らしいメス1羽が生活しています。雌雄の違いをぜひ観察してみてください！

オシドリ担当 平野愛実



スザッチ



## カピバラ温泉始まります



秋になり須坂では、気温が涼しくなり過ごしやすくなってきました。涼しくなると思い出すあの冬の風物詩、そう！今季も2023年11月1日(水)から2024年2月29日(木)までカピバラ温泉を行います！。カピバラは、南米に生息する動物のため寒いのは苦手です。そのため冬季の須坂市動物園では、健康管理のために温泉を用意しています。排泄を水中でもするカピバラには温泉が必須ですし、温泉には体を温めたり肌の乾燥を防いだりする効果があります。寒い季節に温かいお湯に入っただけのんびり気持ちよさそうにしているカピバラたちをぜひ見に来てください。

昨年同様「黒子」と「鎮」が別々のお風呂にのんびりと入ります。

今回も臥竜公園で開催の菊花展に合わせた菊風呂や、ゆず湯、ミカン湯など様々なイベント風呂も予定しています。詳しくは当園のブログをご覧ください。

カピバラ担当 小椋大玖

## 〜〜〜目が赤い動物??毛が真っ白な動物??〜〜〜

須坂市動物園のモルモットやクジャクを観察してみてください…！

あれ？白い個体がいませんか？

白い個体の中にも「アルビノ」「白変種」と種類があります。

アルビノは、「先天的にメラニンが欠乏する遺伝子疾患」により、その体色や体毛、また目の色や他の体の部位などが「白色に近い色」に変色する状態を指します。

アルビノ（白化個体）は、メラニンを作り出すことができませんので、毛細血管が透けて目が赤色に見えるのが特徴です。

白変種（はくへんしゅ）とは、色素の減少によって体毛や皮膚が白くなった動物のことです。アルビノと異なる点は、白変種は色素が少ないだけでメラニンを生成することはできます。そのため、体が白くても鼻周りや目などは黒いのが特徴です。

体も白くて目が赤いのが「アルビノ」。体は白いけど眼は黒いのが「白変種」と覚えてください。

須坂市動物園でも「アルビノ」のモルモットや「白変種」のクジャク（ニシロクジャク）がいますよ。

他にも、目の色はひとみの虹彩（こうさい）という部分で決まりますが、虹彩のメラニン色素の量が多いと黒や茶色に、少ないとグレーやブルーになります。青い色の目をしたウサギもいるんですよ。

1頭、1匹、1羽じっくりと体の模様や目の色なども観察してみてくださいね。



飼育ふれあい係 原田絵梨

HPも  
チェックしてね！



須坂市動物園／臥竜公園管理事務所

TEL026-245-1770 Fax:026-248-1793